図書館だより　10月号

第５０３号　　令和８年１０月１日　　阿久比町立図書館
〒470-2212　知多郡阿久比町大字卯坂字栗之木谷３２－４　℡0569-48-6231

読書週間「静かだけど、冒険中。」

1947 年（昭和 22 年）、まだ戦火の傷痕が残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という決意のもと、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらにマスコミ機関の協力を得て、第 1 回「読書週間」が開催されました。その時の「読書週間」は 11 月 17 日から 23 日。これは 11 月 16 日から 1 週間開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。「一週間では惜しい」との声を受け、第 2 回から現在の 10 月 27 日から 11 月 9 日（文化の日をはさんで 2 週間）となりました。

それから 80 年、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。一方で、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まってきています。

本年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願っています。

（公益社団法人読書推進運動協議会ホームページより引用。一部表現を平易にしています。）

身につけよう 大人の教養

子どものころと違い、大人になってから自分の興味惹かれることについて学ぶと、勉強を楽しいと感じられることが、多くあると思います。

今月は読書の秋ということで、「教養としての〇〇」という本や、「1 日 1 ページで身につく教養の本」などを集めてみました。

ぜひ、読んでみてくださいね。

10月の図書館カレンダー

※〇印は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

開館時間　火 ～ 金　10:00~18:00
土・日・祝　10:00~17:00

☆おはなし会☆

土曜日・日曜日・祝日

午後 2 時 30 分から

子ども向け絵本や紙芝居の読み聞かせを開催しています。

◆◇◆◇展示ホール◆◇◆◇

◆「げんきッズ展」阿久比の学童保育と学童っ子の作品展

10 月 9 日（金）～10 月 27 日（火）

◆ 読書感想画文作品展

10 月 30 日（金）～11 月 25 日（水）

新　着　図　書

『乱読御免』



著　者　今村　翔吾
出版社　毎日新聞出版
分　類　019.9

人気小説家が、自分の創作や発想の原点となった本について綴った、書感エッセイ。

小説、実用書、絵本まで、ジャンルにとらわれず、彩り豊かなエピソードとともに一挙公開。

『クマに出遭ってしまったら？』



著　者　山﨑　晃司[編著]
出版社　PHP 研究所
分　類　489.5

クマに出遭ったらどうすればいいのか？日本のクマ専門家たちが、クマに出遭わない工夫からクマに襲われた時の防御法まで、実際の事例を盛り込みながら、実践的にまとめた一冊。

『キッチンからのぞく資本主義　社会の 15 年』



著　者　農山漁村文化協会[編]
出版社　農山漁村文化協会
分　類　611.3

消費者は、買わなければ食べられない。だからこそ、買うという行為は、未来を選ぶ力になる。「何を考えて買う？」「どう行動すればいい？」そのヒントを示す。

『火山　旅への試み　大江健三郎デビュー前小説集』



著　者　大江　健三郎
出版社　講談社
分　類　913.6　オ

大江健三郎が、東京大学在学中に書いた 4 つの短編小説を収録。

若き魂が生み出した輝かしい原石のような小説が、70 年の時を超えて、いま甦る。

書　名	著　者	出版社	分類
『知性大全　AI 時代に不可欠な力』	樺沢　紫苑	サンクチュアリ出版	159
『図解でスッと頭に入る　飛鳥・奈良を生きた 6 人の女性天皇』	関　裕二[監修]	昭文社	288.4
『豪雨災害から身を守る　―災害情報学からのヒント―』	牛山　素行	晶文社	369.3
『科学の教養大全』	九和　律	Gakken	404
『図解　情報通信の 5000 年史』	フィリップ・A・ルーベア	原書房	502
『モナ・リザとルーヴルの名作たち』	アリス・ハーマン	東京美術	706.9
『【完全版】小論文これだけ！医学・看護・医療　超基礎編』	大原　理志	東洋経済新報社	816.5
『宇野千代　ちょっと自伝』	宇野　千代／三宅　菊子	マガジンハウス	910.2 ウ
『夏井いつきの世界一わかりやすい投句の授業』	夏井　いつき	PHP 研究所	911.3 ナ
『夜の海をゆく人よ』	佐原　ひかり	幻冬舎	913.6 サ
『楽園の子どもたち』	カミラ・グルドーヴァ	河出書房新社	933.7 ク

==========

※新着図書はこの他にもたくさんあります。ぜひ一度町立図書館新着図書コーナーをご覧ください。

※新刊のリクエストも受け付けております。新しく出た本で是非図書館に入れてほしい本がありましたら、カウンターに予約票でリクエストをお願いします。なお、リクエストされたものが必ず所蔵されるとは限りませんのであらかじめご了承ください。

図書館の資料は、町の大切な財産です。書き込みや切り取り、ページの折り曲げはしないでください。図書館の資料を汚してしまった、濡らしてしまった、破ってしまった場合は、必ず返却の際カウンターに申し出てください。資料の汚破損や紛失につきましては、弁償していただく場合があります。